

# 特集 あなたも狙われている

## 巧妙化する手口

振り込め詐欺について多くの報道がされたり、警察官がATMの周辺で警戒に当たるなど、社会全体の意識が高まってきています。

そのため、新たな手口も登場してきました。

### ○ATMを使用しない手口

●収入印紙・宅配  
収入印紙を郵送させる方法や、現金を宅配業者に手渡しさせる方法も増えています。

### 参照

日本郵便の全国一律500円で現金・信書以外のもので送ることができる封筒です。



便利な反面、現金を送金させる手段として悪用されています。特に私書箱あてに郵送するよう言われたときは要注意です。

### ○問い合わせから始まる手口

還付金詐欺において、「公的機関は電話で還付金の案内をしない」ということが周知

されてきたため「還付金の通知を送りましたが届いていませんか」との問い合わせから始まる詐欺の手口もあります。

### ○地デジ架空請求詐欺

NHKや総務省と称して、地上デジタル波アンテナ助成金の名目で設置工事費などの残金を指定口座に振り込むよう案内する文書が送付されている事例が発生しています。NHKや総務省がこのような案内をすることはありません。

### 被害に遭わないために

これらの詐欺の被害に遭わないためには、振り込め詐欺に対する知識を身に付けることです。

消費者センターでは「くらしのニュース」やホームページ(下記)「お問い合わせ」(参照)による情報提供をはじめ、架空請求詐欺などの相談事例をもとにした悪質業者名の公表を行っています。

また、希望する団体には、消費者センターによる講座の様子



また、希望する団体には、消費者センターによる講座の様子

## 「振り込め詐欺」撲滅のために

振り込め詐欺の被害は、今年に入り道内だけでも既に5億円を超えています。

年金の還付や融資話など、お金に関する話には注意が必要です。

身内を名乗り、金銭的な援助を求める電話は必ず一度切り、警察に相談してください。また、親元から離れて生活している方は、日ごろから両親などと連絡を取り合い、コミュニケーションを保つようにしてください。

ご両親などの大切な財産を守ってあげられるのは「あなた自身」です。

なお、不審な電話などがありましたら、迷わず警察に電話をしてください。

### ○中央警察署の取り組み状況



中央署では、現在、未然防止や犯人検挙に向けた活動として、

- 管内金融機関のATM警戒
- 高齢者の方への防犯講話や寸劇による被害防止の啓発

などの取り組みをはじめ、札幌中央防犯協会連合会やボランティアの方々と共に「家族のかけはし 安心レター」(写真上)と題した往復はがきを配布して、被害防止啓発を行っております。中央警察署ホームページ(左記「お問い合わせ」参照)からも印刷可能ですので、ぜひご活用ください。



中央警察署 木葉 孝 署長

相談員が出向いて講座も行います。

中央警察署では、振り込め詐欺被害の未然防止と犯人検挙のためにいろいろな活動を行っています(右囲み記事参照)。

また、11月15日から来年2月20日までの間、管内の老人クラブ14団体を対象に「STOP!振り込めセーフティラリー」が行われています。期間中は、24時間体制で相談を受け付け、被害ゼロを目指します。

◆ こちらの不安や焦りに付け

◆ 込む振り込め詐欺。

◆ 被害者とならないためには、

◆ 正しい知識を身に付け、常に

◆ 警戒心を持つことです。

◆ また、日ごろから家族間で

◆ 連絡を取り合い「合言葉」を

◆ 決めておくこと

◆ も被害防止に有

◆ 効です。

◆ 「私は大丈夫」

◆ その思い込み、

◆ あなたも狙われ

◆ ています。



## お問い合わせ

### 札幌市消費者センター

(北区北8西3札幌エルプラザ2階)

電話相談 ☎728-2121 (平日午前9時~午後7時)

講座申込 ☎728-3131 (平日午前9時~午後5時)

HP www.shohi.sl-plaza.jp

### 中央警察署生活安全第一課 (北1西5)

☎242-0110 (内線261~263)

HP www.chuou-syo.police.pref.hokkaido.jp